

『俺の人生』 T.Sさん



幼少期～小学生時代

保育園の時のことから覚えている。小学生時代は「ガチャガチャ依存期」。トーマスのガチャガチャにハマり始めたのがこの頃。学校生活は覚えていないけど、小学校の高学年で、仲の良かった子が転校しちゃって悲しかったのは覚えている。

ティーンズは小6の時から通い始めた。この頃は、お仕事体験と平日個別セッションに来ていた。平日は宿題を持ってきて取り組んだりして、好きな音楽を聴きながら学習することで、集中力を維持できるように工夫したりしていた。初めてのお仕事体験では「Kaizen義塾」という塾のお仕事で、子どもたちのテストの採点をしたり、お悩みのアドバイスに乗ったりした。他にも「かいえん茶本舗」とか「クリーニング店」とか、いろんなお仕事をした。

中学生時代

中学時代は「刑期」。なぜならYoutubeを禁止されたから。学校で悪いことをしたときに禁止された。何か悪いことをしたら、代わりにこれをしたらいけない、と禁止されて悲しかった。他の学校生活のことはあまりよく覚えていない。

ティーンズでは、学校の漢字テストの対策勉強をしたり、百人一首大会に向けて百人一首を覚えることに頑張っており取り組んだ。TEENSサプリ(ライフスキルについて学ぶ動画教材)をみながら、お金の使い道について、スタッフと話したりもした。ほしいものを買うには、自分で稼いだり、貯金をしっかりとしていけないといけないうんだな、ということがわかった。

中2の後半くらいから、高校を探し始めた。親は、水泳部のある学校を勧めていたけど、自分は水泳部には入りたくなかった。軽音部に入ってギターをやって、バンドを組みたかったし、軽音部のある学校を探していた。あとは、給食のある学校じゃなくてお弁当をもっていく学校がいい、という希望もあった。親は給食のある学校に行っていたから、初めは学校選びで意見が割れていた。でも、時間をかけて説得して、最終的には自分の希望に合う高校への進学を許可してもらった。親に伝えるときにうまく伝わらないことは、ティーンズで相談して、話したことを保護者にメールで送ってもらったりもした。

週末はお仕事体験も続けていて、「パフォーマー」とか「心理カウンセラー」とか色々取り組んだ。お仕事体験中は「丁寧な言葉を意識する」という目標を立ててやっていた。仕事の場面での敬語の練習にはなったと思う。お仕事にも慣れてきたから、お仕事体験は高1の夏で卒業して、その後は平日だけ来るようになった。

高校生時代

高校に入ってYoutubeが解禁。モチベーショングラフも一気に上がっている。高校に入って、上下関係の厳しさを知った。自分は敬語を話さない主義で、そのほうが相手と打ち解けられると思っていた。でも、なんで敬語を話さないんだ、と思う先輩もいた。特にガラの悪い先輩に目をつけられて、呼び出されたりもした。でもその時は、先生にも相談して、先輩に注意してもらって解決した。

部活は軽音部と筋トレ部に入った。自分はギターを担当。軽音部は楽しくて、文化祭では忌野清志郎の曲でライブもやったりした。でも部長がひどい人で折り合いが合わなくなって、軽音部は2年生の初め頃にやめてしまった。部活を辞めた後も、他の人を誘ってギターの練習したりしていた。あとは、習い事でもギターを始めた。それは楽しかった。

高2からは、軽音部を退部してMMA(総合格闘技)同好会に入った。1年くらい続けていたが、3年に上がる時に顧問がいなくなって部活が無くなってしまった。部活を複数兼部して忙しくもしていたけど、苦じゃなかった。むしろ、いろいろ挑戦できたのは自分にとっていい経験だった。

筋トレ部だけは高3になった今も続けている。続けられてるのはなぜかという、「先輩が優しいから」。自分にとって、一緒に活動する人がどんな人か、優しい人か、というのは大事なんだと思う。あとは、運動が好きで、将来仕事をする時のために体力をつけておきたい、という気持ちもあったから、続けられていると思う。

ティーンズでは、高1からタイピング練習を始めた。寿司打というタイピングゲームで練習していたけど、自分は「何点取ろうとか目標を決めてやるよりは、目標を決めずにやるほうが続けられるタイプ。高校の間ずっと練習を続けて、最終的にはワープロ検定2級にも挑戦した。他には学校の実習のレポートをしたり、小説の執筆も始めた。いろんなアニメのヒーローや悪党が出てくる創作小説。いまでも続けていて、8話まで描き進めている。

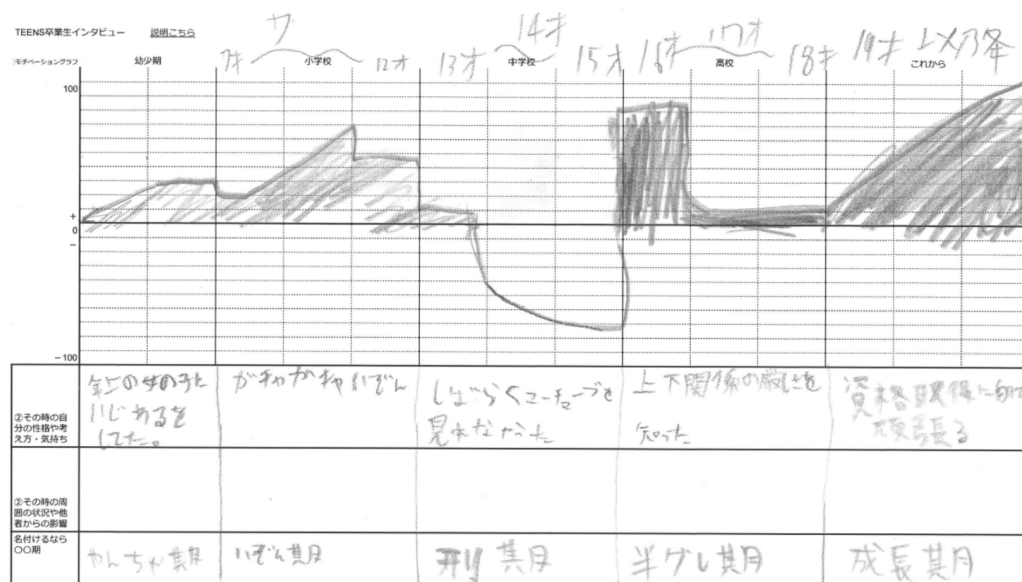
高校卒業後の進路につながる、「整備士」を目指した始めたのは中学生の頃。きっかけは小さいころから好きだった「きかんしゃトーマス」。バスの「バーティー」というキャラクターが好きだった。ガチャガチャもたくさん集めてきた。高1の終わりくらいからオープンキャンパスにも何度も行った。体験授業でバイクの模擬運転やオイル交換も体験できたのが楽しかった。高2の6月には、進学したい専門学校を決めた。1級自動車整備の資格が取れるだけでなく、バイクの整備についても学べるのが魅力。AOで受験することが決まって、高3のころは学校で受験の準備を進めていって、11月に無事合格が決まった。

4月からは、自動車整備の専門学校へ進学する。自動車整備の資格をとって、将来は車に関わる仕事につきたい。趣味の音楽も続けて、昼は車の整備士、夜はミュージシャンとかできたらいい。いつか、ハーレーダビッドソンの二人乗りを買って、後ろに自分の子どもを乗せてあげるのが夢。

ティーンズの後輩へ一言

これからも頑張ります。ティーンズに悪いスタッフは今のところいないので安心して過ごしてください。

18年間のモチベーショングラフ



T.Sさん

公立小学校 ⇒ 公立中学校 ⇒ 都立の工科高校 ⇒ 専門学校(自動車整備)

利用時期: 小6～高3 参加プログラム: 個別セッション+週末お仕事体験

ティーンズで行っていたこと: タイピング練習、PC検定対策、学校のレポート、創作小説

- ・どういう時に頑張れるのか? : 大変な時(期限が近い時)
- ・何をするのが好きか? : ゲーム、買い物、自転車、ギター、アニメ鑑賞、音楽
- ・何が強みになりそう(なっている)か? : あきらめられないところ、日本史、近代史、アニメ史、記憶することも得意
- ・何が弱みになりそう(なっている)か? : だまされやすいところ
- ・どんな将来を過ごしたいか? : 車にかかわる将来
- ・ティーンズのスタッフに一言: 今までありがとう。これからも色々な知識をつけて頑張ります。時々遊びに来ます。